

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月20日

函館地方裁判所民事部

裁判所書記官 岩 崎 あや

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 9日から 令和 7年12月16日まで
開札期日	日 時 令和 7年12月19日 午前10時00分 場 所 函館地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 1月15日 午前 9時20分 場 所 函館地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年12月23日から 令和 7年12月24日まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月20日から当裁判所記録閲覧謄写室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	14, 690, 000 11, 752, 000	一括	2, 938, 000	125, 963	26, 991
1	2, 770, 000				
2	11, 920, 000				

物 件 目 録

1	所 在	函館市末広町
	地 番	2 番 1 0
	地 目	宅地
	地 積	1 8 8 . 5 8 平方メートル
2	所 在	函館市末広町 2 番地 1 0
	家屋 番号	2 番 1 0
	種 類	店舗・事務所
	構 造	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 3 階建
	床 面 積	1 階 8 5 . 7 7 平方メートル
		2 階 8 8 . 9 6 平方メートル
		3 階 5 9 . 9 7 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 9月16日

函館地方裁判所民事部

裁判所書記官 岩 崎 あ や

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

【物件番号2】

本件債務者が占有している。同人の占有権限は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | | |
|---|-------|--------------------|------------------|
| 1 | 所 在 | 函館市末広町 | |
| | 地 番 | 2 番 1 0 | |
| | 地 目 | 宅地 | |
| | 地 積 | 1 8 8 . 5 8 平方メートル | |
| 2 | 所 在 | 函館市末広町 2 番地 1 0 | |
| | 家屋 番号 | 2 番 1 0 | |
| | 種 類 | 店舗・事務所 | |
| | 構 造 | 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 3 階建 | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 8 5 . 7 7 平方メートル |
| | | 2 階 | 8 8 . 9 6 平方メートル |
| | | 3 階 | 5 9 . 9 7 平方メートル |

令和7年(ケ)第21号
令和7年7月15日受理
令和7年8月21日提出

現況調査報告書

函館地方裁判所

執行官 鶴 見 淳

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|-------|--------------------|------------------|
| 1 | 所 在 | 函館市末広町 | |
| | 地 番 | 2 番 1 0 | |
| | 地 目 | 宅地 | |
| | 地 積 | 1 8 8 . 5 8 平方メートル | |
| 2 | 所 在 | 函館市末広町 2 番地 1 0 | |
| | 家屋 番号 | 2 番 1 0 | |
| | 種 類 | 店舗・事務所 | |
| | 構 造 | 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 3 階建 | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 8 5 . 7 7 平方メートル |
| | | 2 階 | 8 8 . 9 6 平方メートル |
| | | 3 階 | 5 9 . 9 7 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	函館市末広町2番10号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類： ☐ ある { 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を店舗・事務所として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない { 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 ☐ ある { 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用<単独>)

占有者及び占有権原 (物件2 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		■債務者 ☐	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☒ 店舗・事務所 ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(占有者会社代表者) ☐ ())の陳述/□提示文書()の要旨			
占有権原		□賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		令和 5年ころ	
最初の契約等	契約日	令和 5年ころ	
	期間	令和 5年ころ から ☐ 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
更新の種別		□合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 □期間の定めなし	
契約等当事者	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (□敷金 円 □保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ■下記のとおり □「執行官の意見」のとおり	
1 Aの陳述によると、占有開始当初は賃貸借契約を締結し、賃料毎月10万円(毎月末日限り当月分支払)を支払っていたが、2年前くらいから賃料の支払いができなくなり、現在賃料の支払いを免除されている。建物所有者は占有者会社の取締役であることから、令和5年ころ以降の占有権原は使用借権と認定した。			

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■土地について

- 1 本件土地は、接面道路及びその他の隣地と概ね等高に接した、ほぼ平坦地である。
- 2 本件土地の一部が、アスファルト舗装されている。
- 3 本件土地上に、鉄柱看板及び花壇が設置されている。
- 4 本件土地の境界標は、合計2箇所確認するに留まった。本件土地の正確な位置及び形状等は、専門家による調査を要する。

■建物について

- 1 本件建物は、平成28年にリフォームされており、経年による汚損が見られる。
- 2 1階トイレの窓は、内壁が設置されているため、開閉できない。
- 3 ルーフバルコニーに、ガラスが損傷している扉が置かれている。また、ルーフバルコニーには塗装の剥がれが散見される。
- 4 1階シャッター（電動）及びエレベーターについては、動作確認をすることができなかった。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (占有者会社代表者)	1 現在、当ビルにおける営業は、休業しています。 2 本件建物内に存在する動産は、全て債務者会社の所有物です。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 7月16日 (水) 11:05-11:10	物件所在地	占有調査 (不在)、外観写真撮影
7年 7月16日 (水) 11:55-11:58	函館市深堀町	占有調査 (不在)
7年 7月18日 (金) 15:52-16:48	物件所在地	占有・立入調査 (Aと面談)、評価人同行、写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

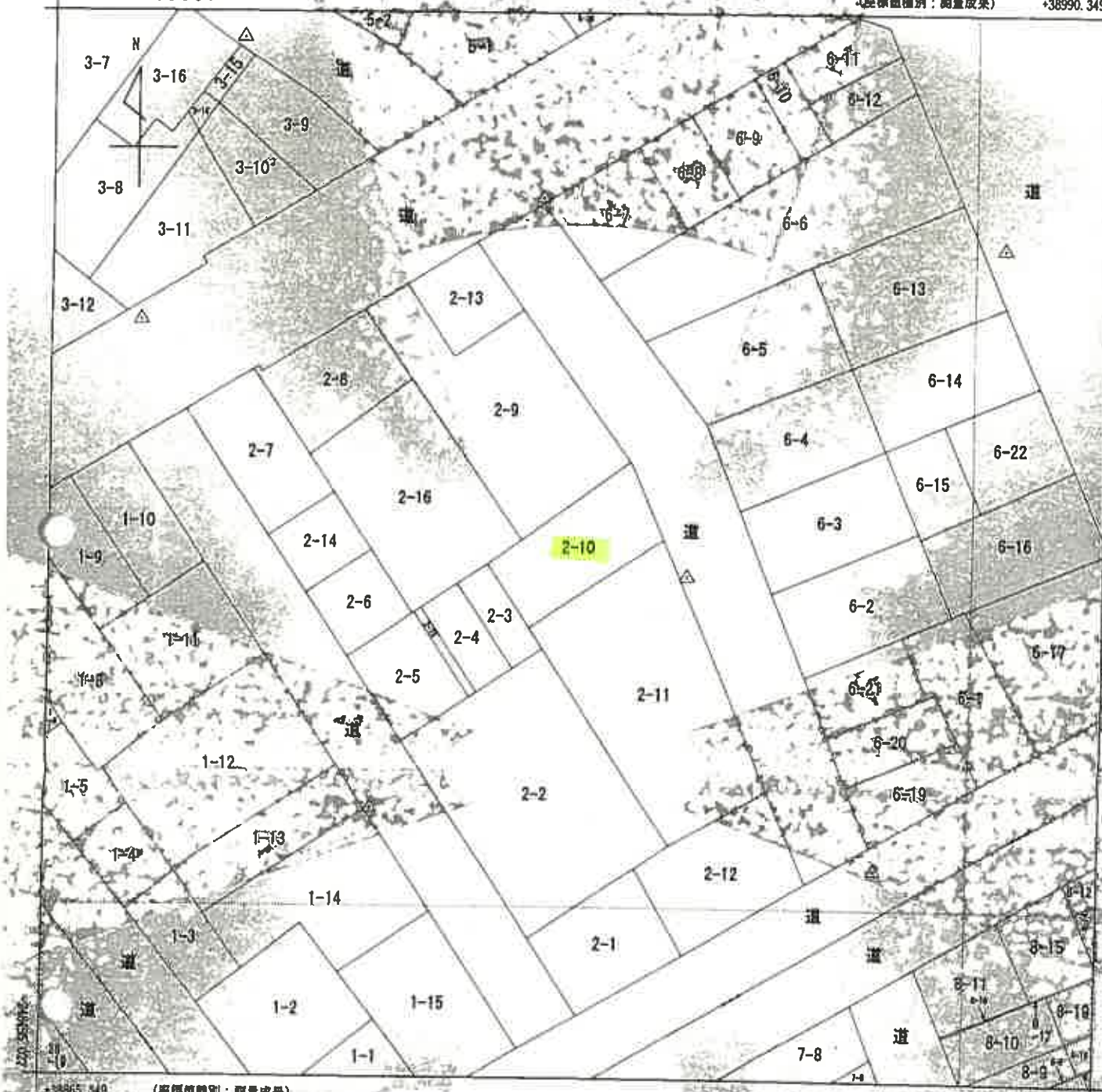
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

1 (8-5+8-3+8
-4+8-6+8-7 +道)

(座標値種別：測量成果)

+38990.349

24339.027



+38865.349

(座標値種別：測量成果)

地番区域見出し
末広町
宝来町
元町

請求 部分	所在	函館市末広町			地番	2番10		
出力 尺	1/500	精度 区分	甲一	座標系 番号又は 記号	図面 番号	図面 記号	種類	法務局作成地図
作成 年月日	令和6年2月1日			付 録 番号 (0000)	令和6年2月7日	補 記 事項		

これは地図に記載されている内容を印刷した書面である。

令和7年6月25日
函館地方方法務局

求番号：15-1
(1/1)

登記簿

(7 枚目)

本図面は、A3判をA4
判に縮小したものである。

登記年月日：昭和55年8月25日

これは図面に記載されている内容と正確に一致するものである
令和7年6月25日 関係地方自治体

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

登記官

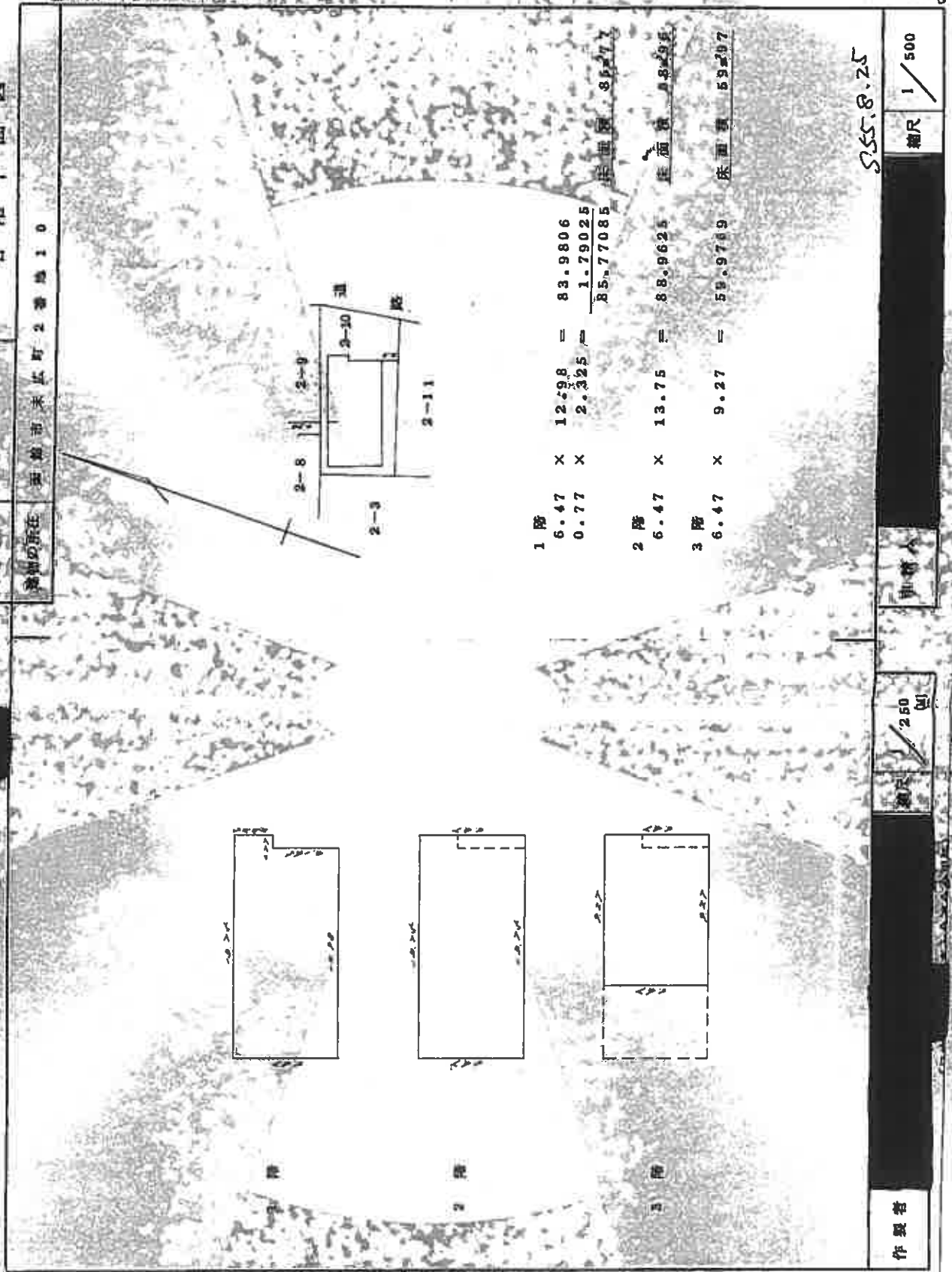
(8 枚組)

163516 各階平面図

○建物図面図

東証番号 2番10

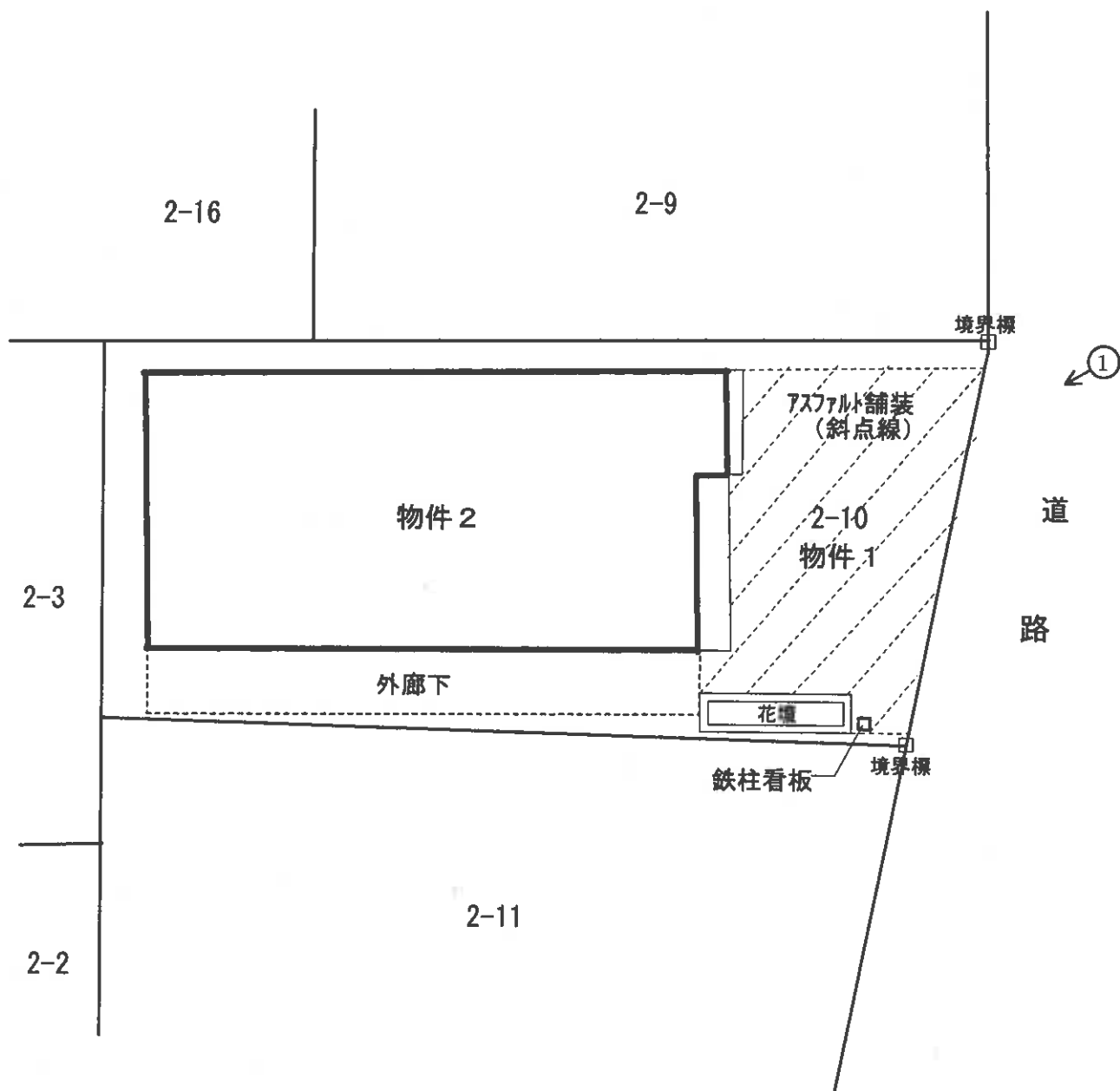
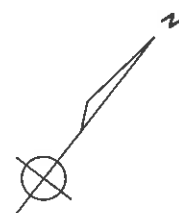
建物の所在 東京都中央区千代田 2番地10



図面番号：15-3

土地建物位置関係図

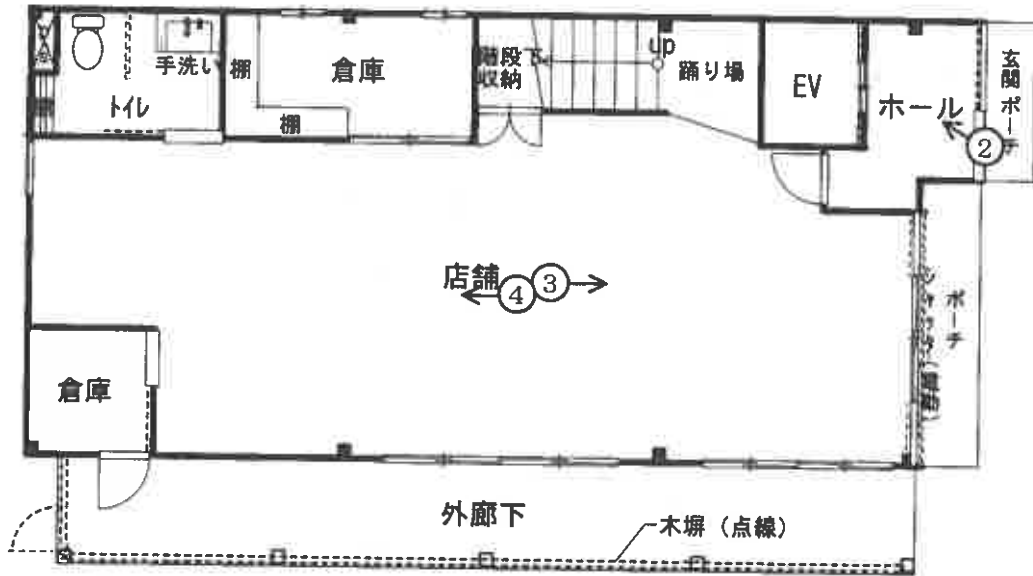
物件 1、2



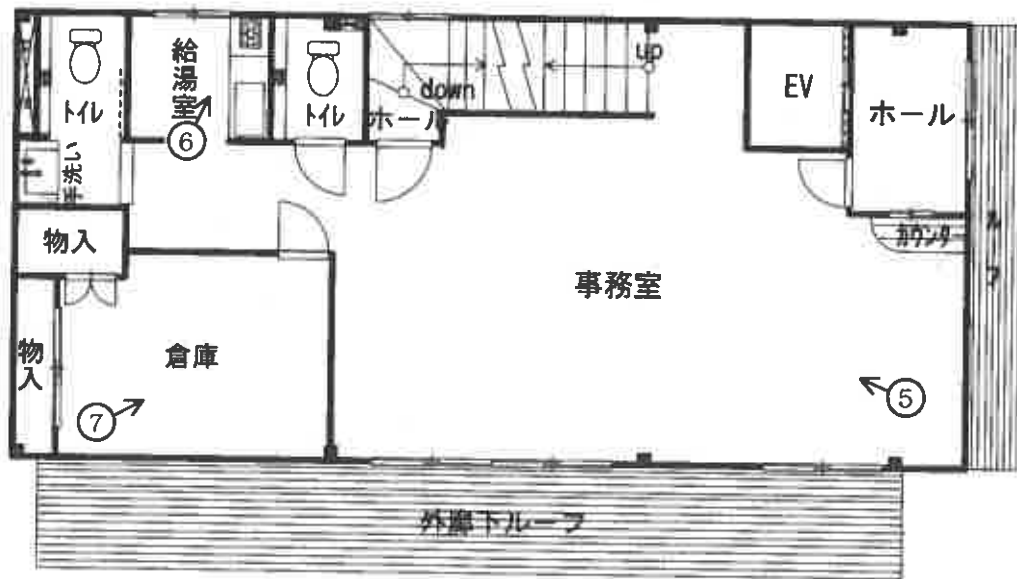
建物間取図



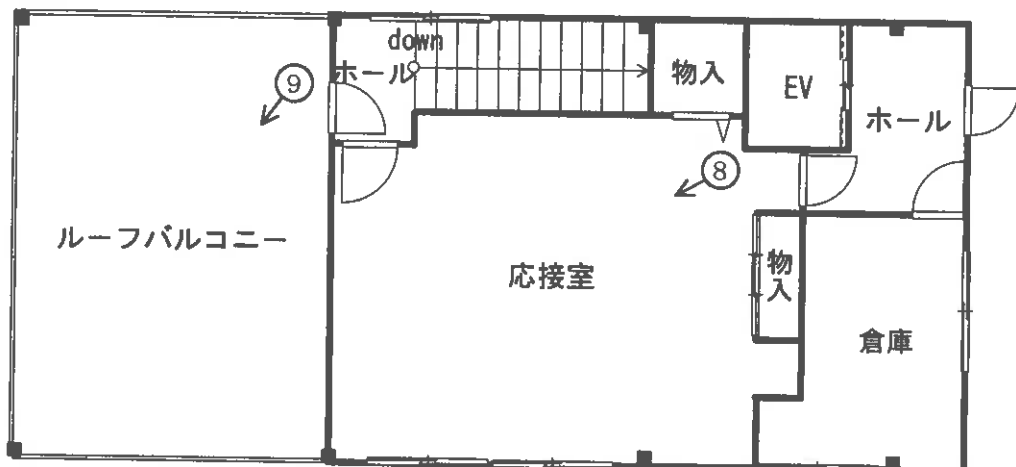
1 階



2 階



3 階



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



令和 7 年 (ケ) 第 21 号
令和 7 年 7 月 18 日 現地調査
令和 7 年 8 月 13 日 評 価

函館地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

姥 澤 克 文

第1 評価額

一 括 価 格	
金 14,690,000 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2,770,000 円
物件2（建物）	金 11,920,000 円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目積	函館市末広町 2番10 宅地 188.58㎡	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	函館市末広町2番地10 2番10 店舗・事務所 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺3階建 1階 85.77㎡ 2階 88.96㎡ 3階 59.97㎡	同左
番号	特記事項		
1	・土地建物位置関係図のとおり、本件土地の一部がアスファルト舗装され、鉄柱看板及び花壇が設置されている。 ・境界標は2箇所確認するに留まった。正確な位置・形状・規模等の詳細については、必ず専門家による測量を要する。		
2	・目視では吹きつけアスベストの存在は確認できなかった。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	最寄電停「十字街」停留所の南方道路距離約250m、 最寄バス停「銀座通」の西方道路距離約140m。（別添 『所在位置略図』参照）	
付 近 の 状 況	電車通背後に、一般住宅のほか店舗等の介在する地域で、 店舗・事務所密度が低く住宅地移行地域の傾向もあり、 地価はここ数年横這いないし若干の上向き。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 商業地域 80% 400% 準防火地域 立地適正化計画区域内（居住誘導区域 内、都市機能誘導区域内）住宅系建築 物の容積率緩和制度適用区域内、附置 義務駐車場対象地区内、宅地造成等工 事規制区域内、景観計画区域、都市景 観形成地域外
画 地 条 件	間口約9.7m、奥行約20mの東部がやや欠けた台形 地。地勢は概ね平坦。周辺隣地とも概ね等高に接面。	
接面道路の状況	北東側が不定幅の幅員約9.4mの舗装市道（注）に等 高に接面。 （注）：建築基準法第42条1項1号に該当	
土地の利用状況等	物件2の敷地として利用されている。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 あり ガス配管 引込可（下記特記事項参照） 下 水 道 あり	
特 記 事 項	・対象土地について、現地調査及び土地登記簿による過去の履歴調査の結果、土壌汚染の可能性は確認できなかった。ただし評価人として調査は限界があるため、詳細については専門家による調査を要するものである。 ・都市ガスについては現在止められているため、利用する場合、自費で引込む必要がある。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)：昭和55年8月22日新築、平成28年11月28日変更 経過年数：45年 経済的残存耐用年数：15年
仕 様	構造：鉄骨造 屋根：カラー鉄板、アスファルト防水等 外壁：吹付タイル等 内壁：ビニールクロス・合板等 天井：ビニールクロス等 床：コンクリート・ビニールシート・カーペットタイル等 設備：電気・給水等 その他：エレベーター1基（3人乗）
床面積（現況）	第3目的物件欄記載のとおり
現況用途等	現況用途：店舗・事務所 間取り：1階店舗、2階・3階事務所、倉庫
品 等	設計は、1階は直接道路より出入りできる店舗で、トイレ・倉庫・外廊下があり、2・3階は事務所・応接室等で階段部分で往来できるが、各階ホール部分は仕切られ独立性が確保されている。使用資材、施工の程度は普通。
保守管理の状態	平成28年に設備を含めリフォームされており、経年による汚損が見られる。1階トイレの窓は内壁が設置されているため、開閉できず、3階ルーフバルコニーの塗装の剥がれが散見され、ガラスが損傷している扉が置かれている。全体の保守の程度は普通。
建物の利用状況	現況調査報告書参照
特記事項	・本件建物は昭和55年5月に店舗併用住宅として建築確認申請はなされ、工事完了済証の交付を受け、平成28年にエレベーターにつき、建築確認申請はなされ、工事完了済証の交付を受けている。 ・1階シャッター（電動）及びエレベーターについては、動作確認することができなかった。 ・3階ルーフバルコニーからの函館山の景観は良好。

第5 評価額算出の過程

I. 積算価格の試算

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	46,900	1.0	188.58	1.0	8,844,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 両館5-1

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $64,000 \text{ 円/㎡} \times 103.0/100 \times 100/105.0 \times 100/134.0 \approx 46,900 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：角地+5.0

◇地域格差：最寄電停接近+3%、道路幅員+3%、系統及び連続性+3%、繁華性の程度+25%
 計+34%

イ 個別格差：ない。

*アスファルト舗装・鉄柱看板については、老朽化の程度から土地への効用増加はない。

ウ 地積：登記記載数量による。

エ 建付減価：実際使用容積率、敷地との適応の状態、環境との適合等を考慮し減価はない。

②物件2（建物）

目的建物の再調達原価（外廊下を含む）を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積 (㎡) イ	現価 率 ウ	附属建物等 価格 (円) エ	建物の価格 (円) (ア×イ×ウ)+エ=オ
2	310,000	234.70	0.2	—	14,551,000

イ 現況延床面積：登記延床数量

ウ 現価率＝（経済的残存耐用年数15年／経済的全耐用年数60年）×（1－観察減価0.2）＝0.2

エ 附属建物等価格：附属建物はない。

2. 積算価格の査定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、下記のとおり積算価格を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格（円） ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格（円） ア×イ＝ウ
1	8,844,000	0.5	法定地上権	4,422,000

イ 土地利用権等割合：両館市の商業地における借地権の取引慣行及び借地権割合、精通者の意見等を参考に法定地上権割合を50%と査定。

② 積算価格

物件 番号	基礎となる価格 （円） (1①オ, 1②オ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算（円） (2①ウ) イ	積算価格 （円） ア＋イ	構成比
1	8,844,000	-4,422,000	4,422,000	18.9%
2	14,551,000	+4,422,000	18,973,000	81.1%
積算価格（合計）			23,395,000	100%

II. 収益価格の試算

総収益を還元利回り（粗利回り）で還元して、下記のとおり収益価格を求めた。

総収益 （円） ア	家賃等 補正率 イ	粗利回り ウ	その他 補正率 エ	収益価格 （円） ア×イ÷ウ×エ
2,160,000	1.0	18%	—	12,000,000

ア 総収益：物件2の想定支払賃料を基に査定（下記参照）

* 想定賃料：1階店舗、2・3階事務所の一棟貸を想定（敷金・礼金ナシ）。

$$\left(\begin{array}{c} \text{＜総収益内訳＞} \\ \text{年額支払賃料：180,000円／月} \times 12 \text{ヶ月} = 2,160,000 \text{円} \end{array} \right)$$

ウ 粗利回り：近隣の収益物件の期待利回り、本物件の経済的残存耐用年数、管理の状態及び収益の安定性等を勘案し査定。

Ⅲ. 評価額の判定

求められた積算価格と収益価格を勘案した結果、積算価格は高騰する人件費や原材料費から、高めで試算され、一方収益価格は賃貸を想定したが、函館でも上向き傾向にある知名度の高い十字街に近いが、人通りもまばらな中通りにあり、殆どが住宅で収受可能な賃料を想定したが低位に試算された。以上から、想定事項を含むが収益の安定性を反映する収益価格を勘案し、積算価格を重視し調整後の合計価格を求め、積算価格の構成比により、調整後の各物件の評価額を算出し競売市場を前提とした評価額を以下のとおり求めた。

物件 番号	調整後の合計 価格（円） ア	構成比 イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評価額（円） ア×イ×ウ×エ× オ×カ
1	21,000,000	18.9%		1.0	0.7	—	2,770,000
2		81.1%		1.0	0.7	—	11,920,000
	一括価格（合計）						14,690,000

ウ 占有減価修正：ない。

エ 市場性修正：積算価格と収益価格の調整時において、市場性修正も織り込み済みで把握しており修正はない。

オ 競売市場修正：第2の評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考量のうえ、競売市場修正として0.7を乗じた。

カ その他の控除減価：ない

第6 参考価格資料

地価公示価格（函館5-1）

所 在：函館市末広町9番1「末広町9-1」

価 格：64,000円／㎡

位 置：最寄電停「十字街」停留所道路距離約80mに位置

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：338㎡

供給処理施設：水道・ガス・下水

接 面 街 路：南東側25m国道、南西側道

用 途 指 定 等：市街化区域、商業地域（建ぺい率80%、容積率400%）、準防火地域

地 域 の 概 要：中規模の店舗、銀行等が建ち並ぶ商業地域

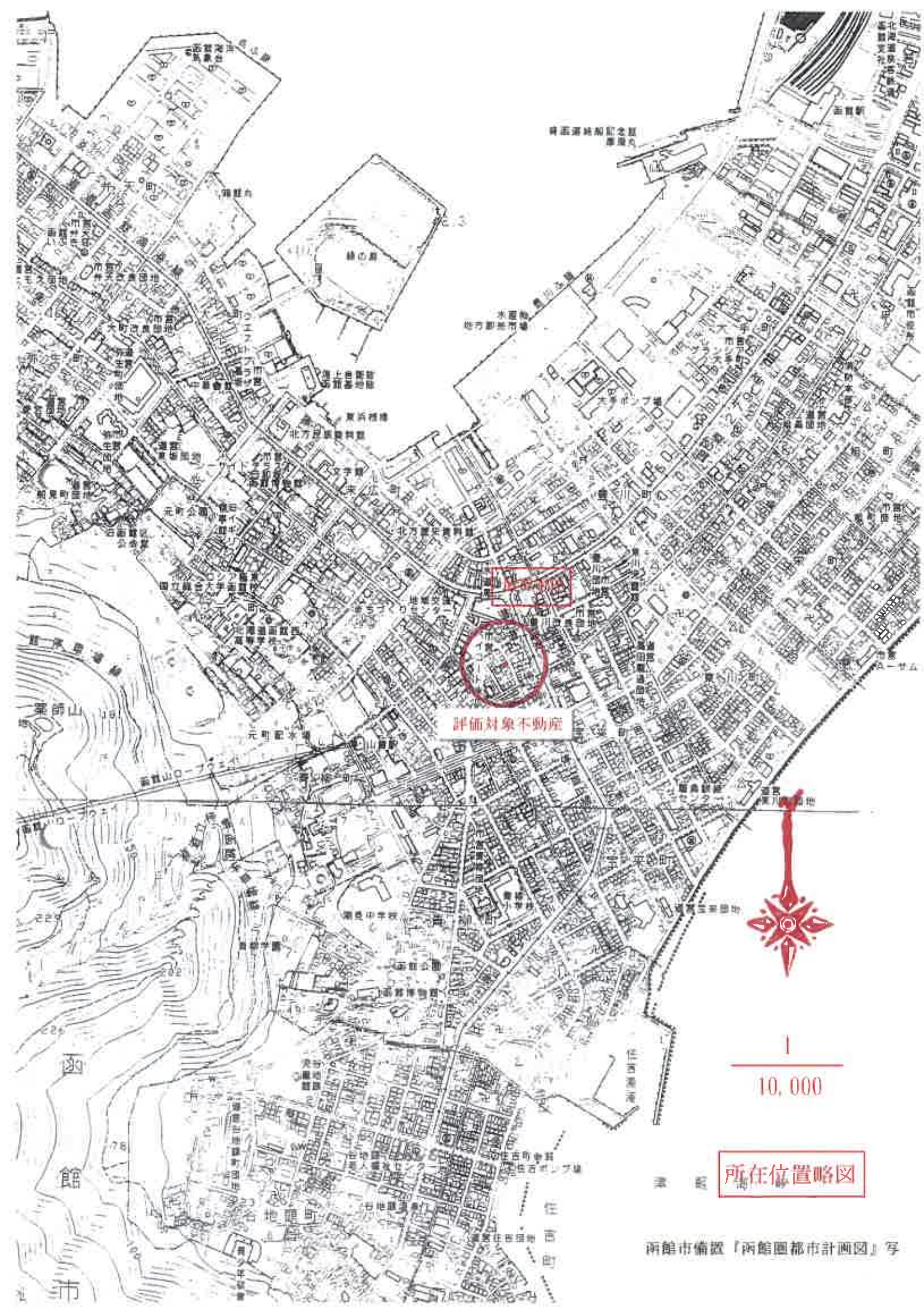
固定資産税評価額（令和7年度）

物件1 5,506,536円

物件2 5,142,848円

第7 附属資料の表示

- 1 受命物件の所在位置略図
- 2 土地建物位置関係図
- 3 公図写・地積測量図写
- 4 建物図面写・各階平面図写
- 5 建物間取図



青函連絡船記念公園
歴史館

水産物
地方卸売市場

評価対象不動産

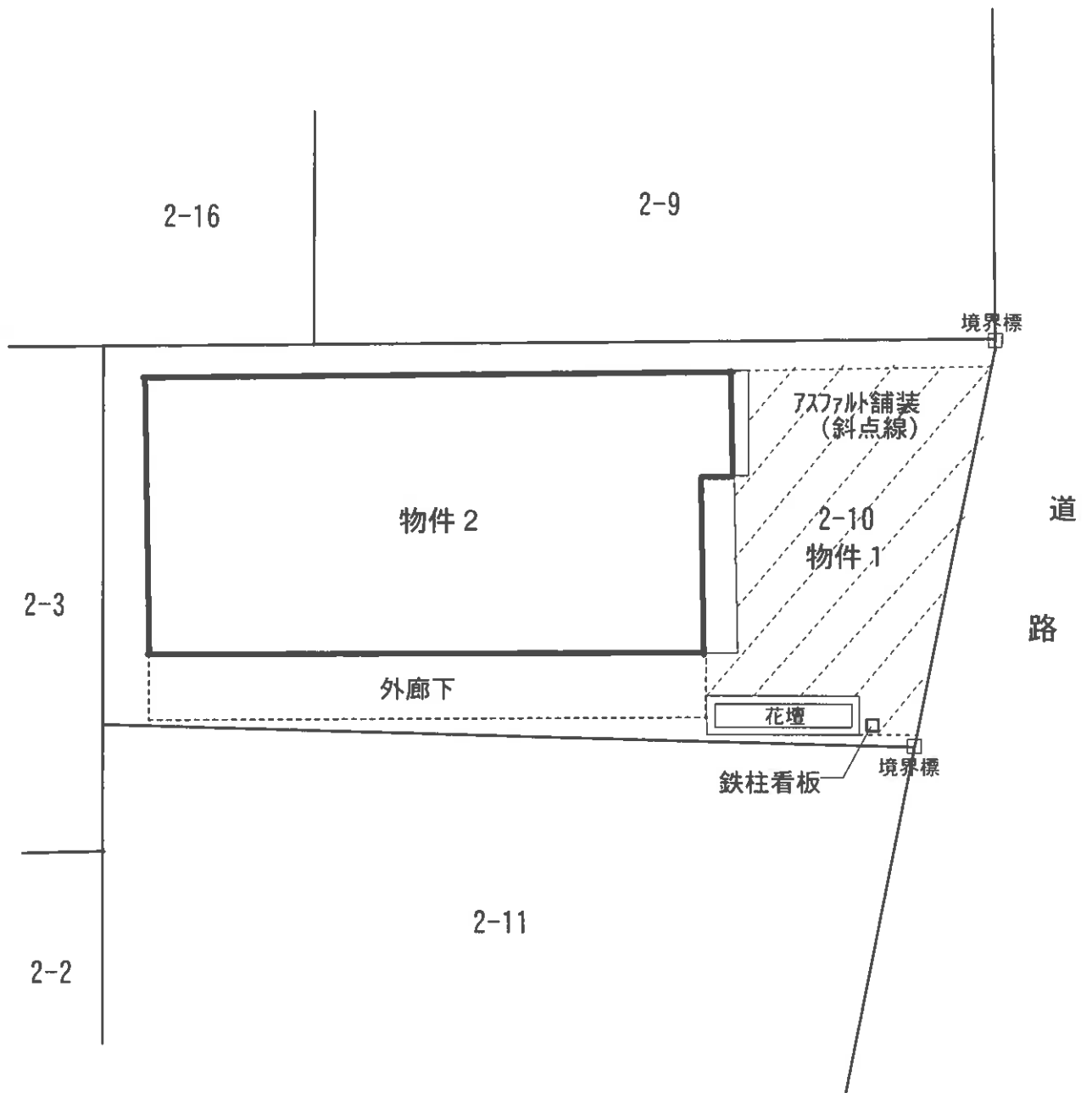
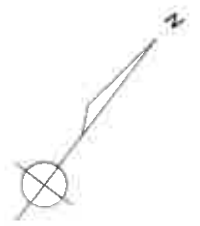


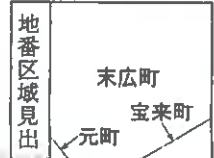
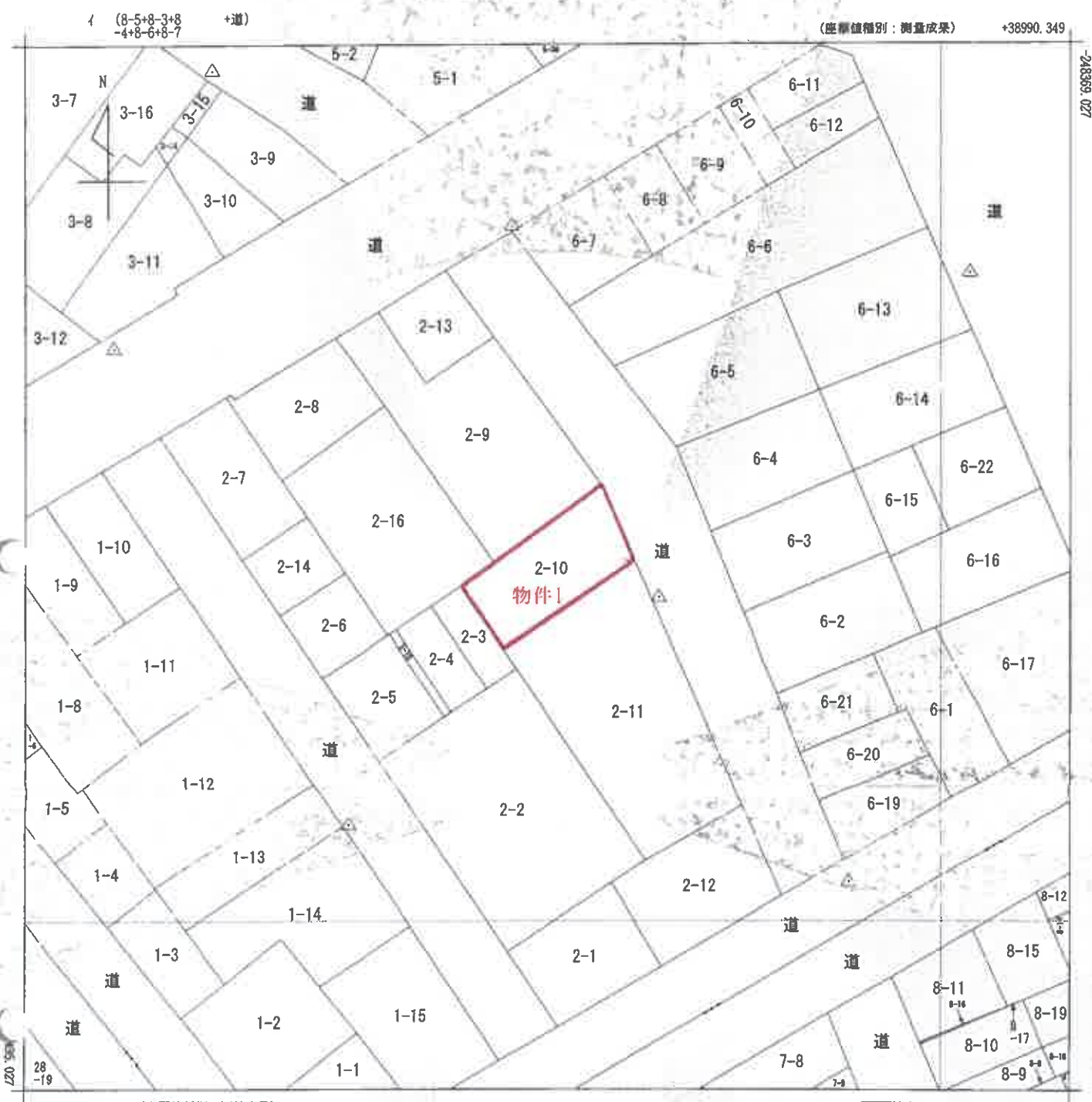
10,000

所在地略図

函館市備置『函館圏都市計画図』写

土地建物位置関係図





請求部	所在	函館市末広町				地番	2番10			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲一	座標系番号又は記号	X I	分類	地図(法第14条第1項)		種類	法務局作成地図
作成年月日	令和6年2月1日				備付年月日(原図)	令和6年2月7日		補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。 本図面はA3版をA4版に縮小したものである

令和7年6月25日
函館地方方法務局
登記官

請求番号：15-1
(1/1)

公 図 写

登記年月日：令和6年2月7日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年6月25日 函館地方方法務局

登記官

請求番号：15-2

地図番号 法S-29		地番 2-10		地積測量図	
地図の所在		函館市末広町			
使用基準点成果表					
点名	X座標	Y座標	補算		
10099	-248167.515	38787.254	街区多角点		
10E08	-248300.722	38686.421	街区多角点		
10E09	-248427.912	38838.706	街区多角点		
10E10	-248306.875	39194.068	街区多角点		
10E14	-248635.425	38844.437	街区多角点		
座標求積表					
地番 2-10	Xn	Yn	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$	距離	
6721	-248422.135	38934.253	353561.951493	0.298	
6722	-248422.376	38934.428	-355977.475204	9.701	
6723	-248431.278	38938.283	-761009.802952	19.066	
6724	-248441.920	38922.463	-119959.030966	9.091	
6725	-248434.360	38917.414	407192.902682	4.942	
6720	-248431.457	38921.414	475814.286150	15.866	
		格面積	-377.189797		
		面積	188.5843985		
		地積	188.58	㎡	
(座標系 11系：世界測地系)					
測量年月日	令和5年6月15日				
作業機関					
計画機関					
縮尺	1/250				

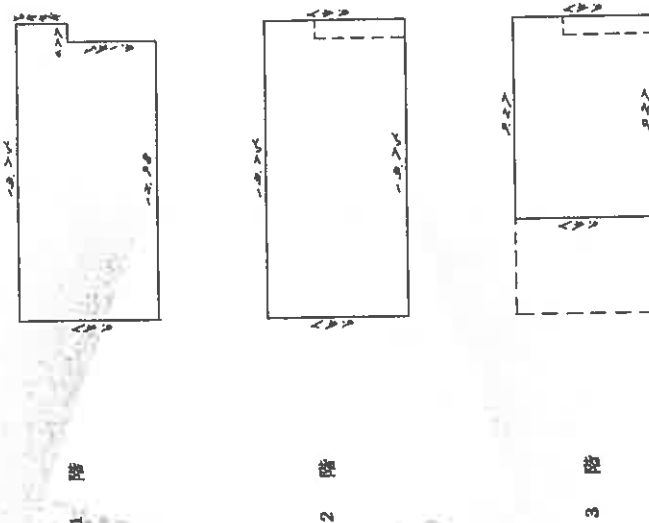
「本図面はA3版をA4版に縮小したものである」

163516 各階平面図

○建物図面

家屋番号	2番10
建物の所在	函館市末広町2番地10

昭和五十五年八月二十五日



1 階	6.47	×	12.98	=	83.9806
	0.77	×	2.325	=	1.79025
					床面積 85.77085
2 階	6.47	×	13.75	=	88.9625
					床面積 88.96
3 階	6.47	×	9.27	=	59.9769
					床面積 59.97

(日付欄)

55.8.25

作製者

縮尺

1/250 (M)

申請人

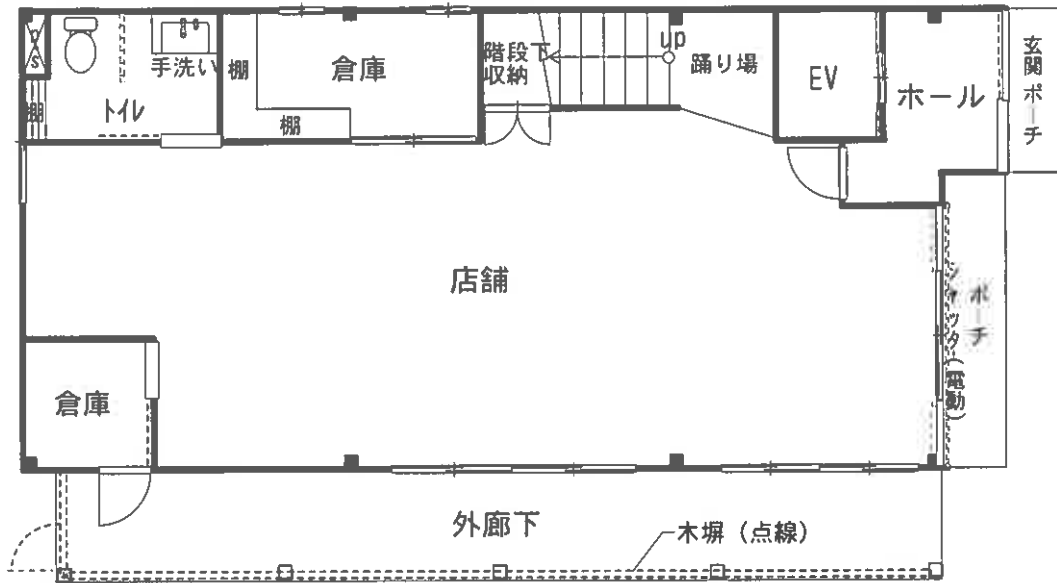
縮尺 1/500

(用紙大正製本)

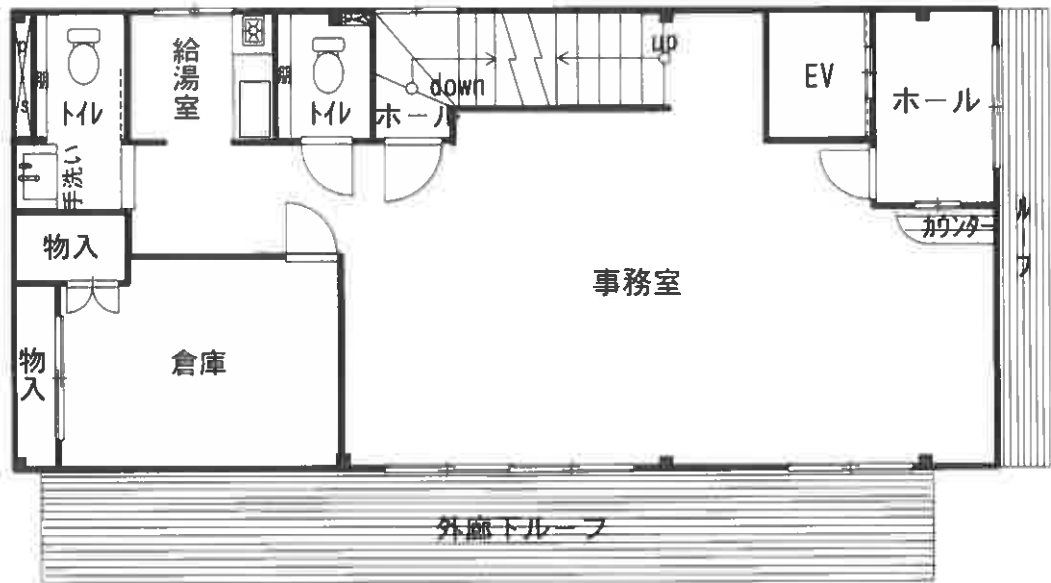
建物間取図



1 階



2 階



3 階

